

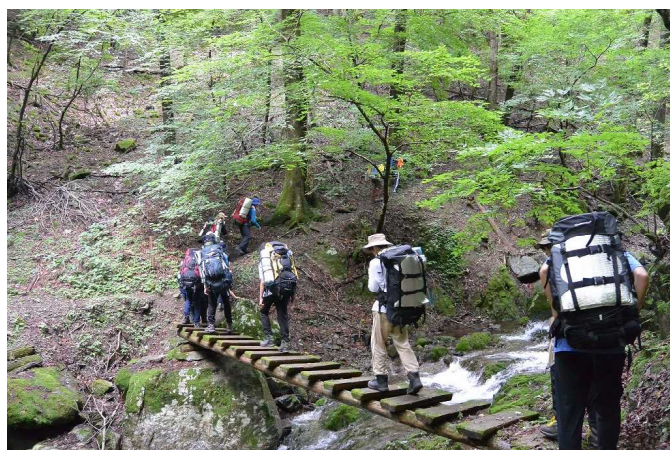
トレーニング山行の3回目は1泊の宿泊山行です。コロナ禍で2年間合宿ができなかったため、幕営技術の継承が途絶えてしまいました。このことはほかの学校の山の部活動でも同じで、夏合宿を前に不安に感じるところです。そこで、今回は現地で戸山高校山岳部と合流し、共同で訓練をすることにしました。互いにほかの学校の様子を見ながら刺激を受けたり、情報交換したりして合宿に向けて技術や意識の向上を目指すのがねらいです。

当日は幕営道具と2日分の食糧と水を持ち、行きも帰りもかなりの距離を歩きました。特に初日は出発が遅れ、登りもきつかったようで、キャンプ場への到着が予定より遅くなってしまいました。合宿を前に反省や改善しなければならないことが見えてきましたが、天気にも恵まれ、最後は全員無事に奥多摩駅まで歩きとおすことができました。

1日目 JR奥多摩駅 → 奥多摩湖 → 水根沢尾根 → （鷹ノ巣山） → 鷹ノ巣山避難小屋
2日目 避難小屋 → 日蔭名栗山 → 高丸山 → セツ石山 → 避難小屋 → 六ツ石山
→ 奥多摩駅



出発前にはザックの各ベルトのゆるみがないかなど互いに点検します。集合時間に全員がそろうことができず、出発が1時間遅れてしまいました。



尾根の縦走路に出るまでは基本的に登りが続きます。これはアルプスでも同じ。沢を渡って、上り続けます。



午後になって霧が出てきました。出発が遅れ、さらにハードな登りで予定よりも遅れています。鷹ノ巣山の登頂を回避して、キャンプ場に急ぐことにしました。



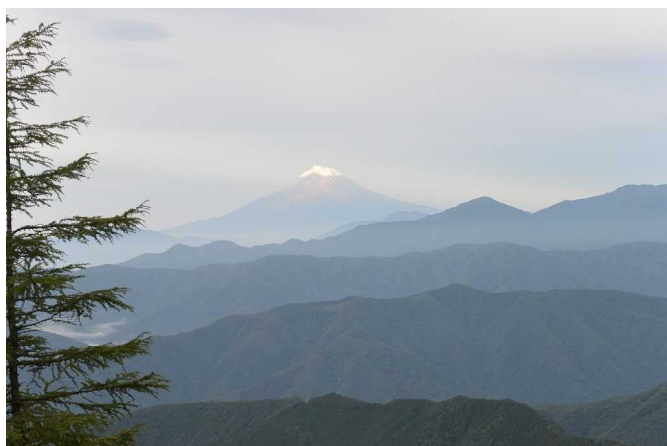
ようやくキャンプ場に到着。戸山高校はすでにテントを設営していました。私たちも夕食の準備を始めます。



高野豆腐と大豆ミートを使った麻婆豆腐です。山タンパク質を摂るための工夫料理です。



ご飯もうまく炊けました。麻婆丼にさせていただきます。



2日目。日の出を迎えると、富士山の山頂部分が赤く色づきます。



石尾根縦走路を七ツ石山に向けて進みます。右の奥に見えるのは東京都最高峰の雲取山です。



七ツ石山山頂に到着。標識に向かって右が戸山高校、左側が青高アルペン部です。



青高アルペン部だけで、今度は雲取山をバックに記念撮影。



復路は巻き道を通って、六ツ石山経由で奥多摩駅に向かいます。



六ツ石山に到着。パスタの昼食を食べて、あと3時間、奥多摩駅まで頑張って歩きます。



無事に奥多摩駅まで到着しました。かなり疲れましたが、達成感は十分です。今回の経験をもとに、次はいよいよ夏合宿で南アルプスの山にチャレンジします。

